

バングラデシュ国テクナフ半島の住民による ベンガル湾生物多様性保全のための 「責任ある漁業」の推進

11/8 Iqbal Road, Block-A,
Mohammadpur, Dhaka-1207,
Bangladesh
<http://www.bdpoush.org>



ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発



混獲を防ぐ適正な漁網と、テクナフの漁業者

ウミガメ保護卵 からのふ化数	1,000頭
混獲魚の即時リリース率	51%
今年度計画の達成度	100%
活動の全体目標に対する 達成度	70%

課題

環境変化や持続的でない資源利用によって危機にあるベンガル湾の生物多様性保全のため、資源の直接利用者である漁業者の環境認識を高め、能力構築を図り、行動変容を促す。

目標

テクナフ沿岸の海洋資源の10%増加、ウミガメ200頭のふ化成功、海洋性哺乳類の生息地の拡大、マングローブ林の回復、混獲による生物多様性へのダメージの50%減少。

活動内容と成果

活動対象村のフォローアップ調査を実施。適正な編み目の漁網使用への理解、漁業法などルールの認識、混獲魚の即時リリース行為の増加などが確認された。

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

特になし。

■ 工夫した点

本事業の受益者はテクナフの漁業コミュニティであり、その社会状況、環境課題、生活に根差したニーズ等に最大限、配慮している。



参加コミュニティの環境研修(100人対象)を継続。国際研修として、インド・オデッサ州沿岸へコミュニティ代表らを選遣、ミャンマー沿岸域からの参加者とともに、ベンガル湾岸の漁村やウミガメ産卵地を訪れ、漁業者、NGOらと経験・情報を交換。同様の課題に取り組む他国の人々から本活動への示唆を得た。ウミガメ保護活動を継続。1,000個体のふ化に成功。



漁業者の手で設置されたウミガメの卵保護区

今後の展望

本活動を通じての学びは、同様の生態系を持つ他の地域でも応用できよう。地元行政の参加も得られているので、今後は漁業ルールの順守促進など積極的な関与が期待される。他地域との情報・経験交流も強化したい。